



特徴

全国唯一の医学部医科栄養学科

医学部に所属する利点を生かし、NSTなどの臨床栄養学教育に力を注いでいます。また、多彩な教授陣による医科学・生命科学教育も特徴の一つです。

充実した教育設備

栄養学棟は、全面改修により最新の基準に合致した教育・実習設備に生まれ変わりました。また、大学病院、学校、保健所と連携し、臨地実習を行っています。

高い管理栄養士国家試験合格率

本学科は毎年高い国家試験合格率を維持しており、ここ最近の合格率は、ほぼ100%に近い数値で推移しています。

第一線の研究者による教育

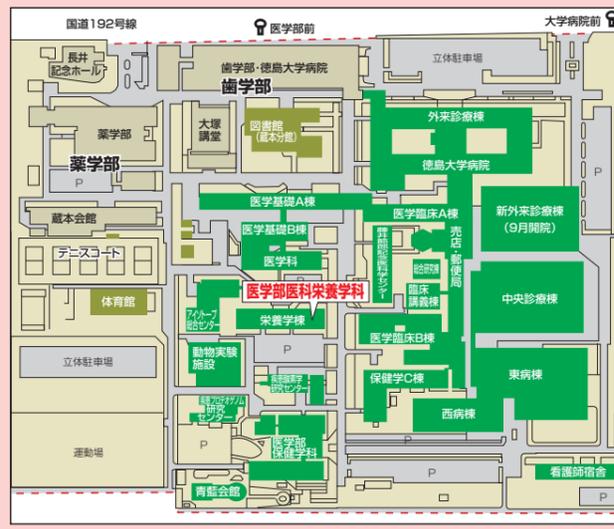
医科栄養学科の教員は、それぞれの専門分野の研究者でもあり、最新の研究動向に即した教育を受けることができます。また、大学院進学により、研究者・高等教育者への道を選択することも可能です。



案内図



医学部医科栄養学科（蔵本キャンパス）への経路
・JR四国徳島線「蔵本駅」下車徒歩約7分
・徳島市営バス「中央病院・大学病院前」又は徳島バス「医学部前」下車徒歩約5分



徳島大学医学部 医科栄養学科

TOKUSHIMA UNIVERSITY
FACULTY OF MEDICINE
SCHOOL OF MEDICAL NUTRITION



医科栄養学科の使命

医科栄養学科は、医学と連携した栄養学を通じて人々の食生活を改善し、健康の維持増進に資することができる人材を育成します。



学生受入方針

『食律生命』の理念のもとに、医学と連携した医科栄養学を通して、高度化する医療と人々の食生活の改善・健康の維持増進に資することができる、次のような人を求めています。

- ・疾患の病態および治療を理解し、医学に立脚した管理栄養士をめざす人
- ・栄養施策を企画し、国内外において社会に貢献することをめざす人
- ・栄養学分野の研究・教育機関で活躍することをめざす人



沿革

徳島大学医学部医科栄養学科は、昭和39年に最初の国立大学栄養学科として設置されました。設置の背景には、高度の技術と知識を持ち、管理能力を持った管理栄養士および教育者、研究者の養成という社会的要請があり、開設当初より、栄養科学研究の推進と高度な専門知識を持つ人材の育成が行われてきました。特に、その教育・研究においては、全国唯一の医学部栄養学科という特色を活かしてきました。平成14年には学科棟の全面改修を行い、また文部科学省21世紀COEプログラムの拠点に選定されました。平成16年より、栄養学、医学、薬学、歯学研究科が統合された大学院ヘルスバイオサイエンス研究部およびそれぞれの専門的教育部が設立され、教育研究環境はますます充実しています。平成26年度、栄養学科から医科栄養学科に改組されました。

また、平成27年4月から「大学院ヘルスバイオサイエンス研究部」は、「大学院医歯薬学研究部」に名称変更し、医科学部門（5系41分野）、口腔科学部門（3系26分野）、薬科学部門（4系20分野）、栄養科学部門（1系8分野）、保健科学部門（3系24分野）のほか、新しく産官学連携部門（2系7分野）を加えた他に類を見ない生命科学研究拠点となりました。



栄養学とは？

「栄養学」とは、食物（栄養素）の摂取と健康との関係を、栄養素の体内における代謝を通して明らかにする学問です。

募集要項等の発表時期及び請求方法

学生募集要項の発表時期

学生募集要項の種類	公表予定時期
帰国子女特別入試	毎年 9月下旬
私費外国人留学生入試	毎年 9月下旬
一般入試（前期日程、後期日程）	毎年11月下旬
推薦入試（大学入試センター試験を課す推薦入試）	毎年11月下旬
推薦入試（大学入試センター試験を課さない推薦入試）	毎年 9月下旬

学生募集要項の請求方法

1. 本学のホームページから資料請求をする場合
徳島大学のトップページ(<http://www.tokushima-u.ac.jp/>) [入試案内]の[資料請求方法]から直接、株式会社ベネッセコーポレーション「マナビジョン」、大学情報センター株式会社「モバっちょ」又はテレメールによる資料請求をすることができます。
2. 郵便局で請求する場合（一般入試のみ）（11月より案内開始）
郵便局（簡易局は除く）に設置されている「国公立大学・短期大学及び通信教育課程、大学校募集要項（願書）請求申込書」（郵便局用願書請求カタログ）に必要事項を記入の上、郵送料と払込手数料を添えて、最寄りのゆうちょ銀行または郵便局の貯金窓口で申込み下さい。受付から1週間程度で送付されます。なお、請求申込書は9月以降高等学校で入手できる場合もあります。

学生募集要項に関するお問い合わせ先

〒770-8501 徳島市新蔵町2丁目24 徳島大学学務部入試課
TEL(088)656-7091 FAX(088)656-7093



入学者選抜方法

一般入試は「前期日程」および「後期日程」による分離分割方式で、個別学力試験を課します。いずれの場合も大学入試センター試験の受験が必要です。推薦入試には大学入試センター入試を課す入試と課さない入試があります。詳細は募集要項をご覧ください。



学生定員

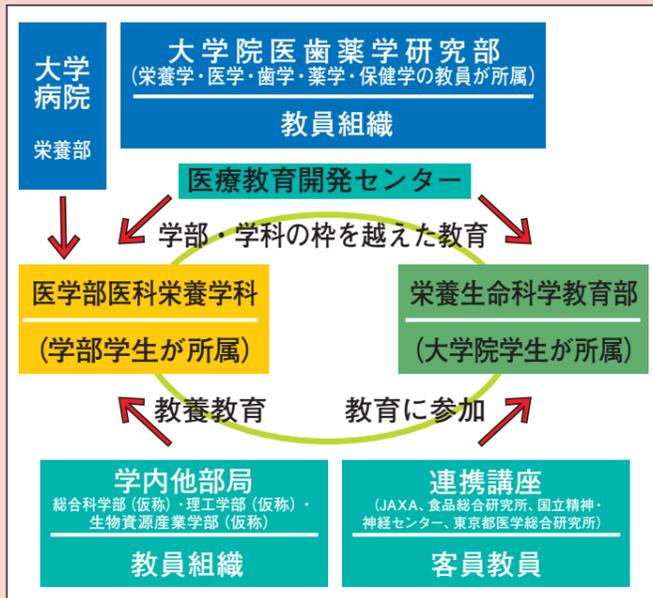
医学部医科栄養学科 入学定員50人



教育カリキュラムと管理栄養士の養成

医学部医科栄養学科では、初めに人体の仕組みを学ぶために人体構造学を、次いで生化学、微生物学などを学びます。さらにそれらの知識を豊富にして、臨床栄養学や小児・妊産婦・高齢者栄養学など臨床学に関連した種々の応用科目や、食品衛生学、公衆衛生学、公衆栄養学など「栄養学」の社会的側面をも学習します。さらに栄養の科学的特性を理解するために食品素材の化学、調理加工学などを学びます。一方、専門職業人としての技術を身につけるために、3年次には給食管理実習や大学病院での臨床栄養実習を通して給食管理から栄養療法に至る理論と実践を学びます。4年次には学外における施設(保健所、学校)での臨地実習を行うとともに、卒業研究では研究室での実験や大学病院での治療食実習など最先端の研究を行います。

教育研究組織



阿波踊り (栄養学連)



学生食堂



課外活動



スキルスラボでの実習



講義風景



給食実習

充実した施設

栄養学棟は平成14年に全面改修を受け、6つの目的別実験室、使いやすい学生スペース(居室、自習室)、最新の基準に合致した実習室などを備えた施設に生まれ変わりました。さらに、附属図書館や大学病院など、国立大学法人の充実した施設が学生生活をサポートします。



栄養学棟



附属図書館 (蔵本分館)

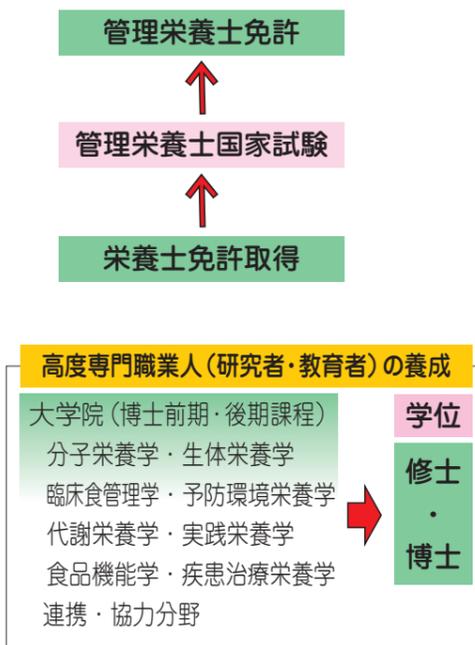
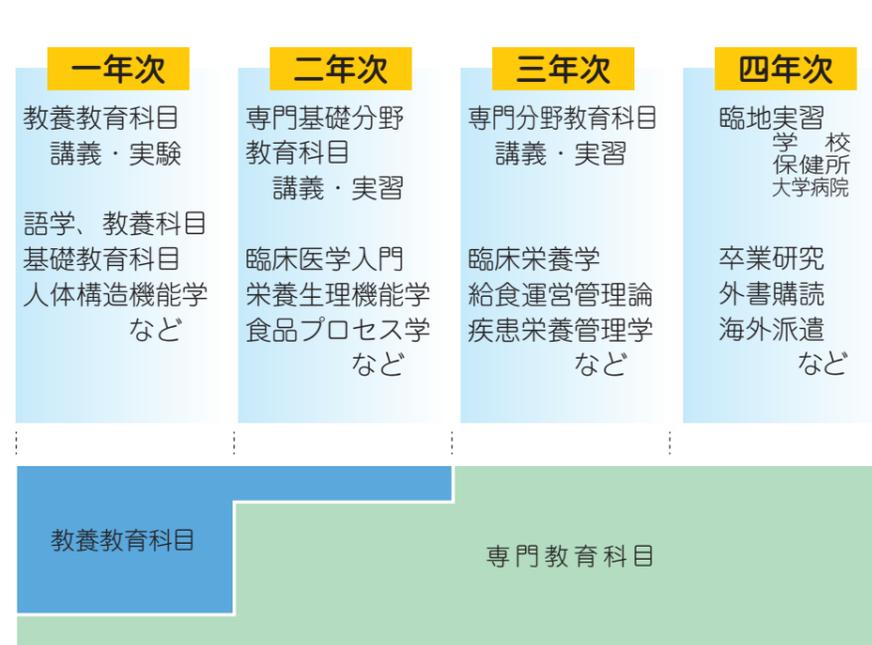


大学病院

取得可能な資格

- ◇栄養士免許
- ◇管理栄養士国家試験の受験資格

医科栄養学科の教育カリキュラム



実験室



研究室



NST (栄養サポートチーム)

卒業後の進路・活動分野

当学科の卒業生は、国家試験に合格して管理栄養士の資格を取得した後、多くは行政機関、学校、病院、企業において栄養指導・管理業務に従事しています。また食品・医薬品関連企業からは、研究・開発業務の担い手としても期待されています。一方で、大学院進学者も多く、大学院修了後は医療機関、研究機関等で活躍しており、全国の管理栄養士養成校などの高等教育機関で教鞭をとる卒業生を数多く輩出しています。